

## 第 11 回日本臨床検査学教育学会学術大会の お知らせ

坂本 秀生\*

### はじめに

第 11 回日本臨床検査学教育学会学術大会のテーマを「臨床検査技師の国際化」とし、準備を進めております。大会長は神戸常盤大学保健科学部医療検査学科の坂本秀生が務め、2016 年 8 月 31 日と 9 月 1 日は神戸市長田区にある神戸常盤大学、9 月 2 日はポートアイランドにある神戸国際展示場で開催を予定しております。

2016 年は 28 年ぶりに世界医学検査学会 (IFBLS 2016) が日本で開かれ、神戸市が会場となることに合わせ、本学術大会も同時期に神戸で催すこととなりました。本学術大会だけでなく、9 月 1~4 日は第 63 回日本臨床検査医学会学術集会、9 月 3~4 日は第 65 回日本医学検査学会が開催予定で、この週に臨床検査関連の学会が集中することとなります。以下に大勢の皆様が神戸までお越し頂けますよう、楽しみ方をいくつか紹介させていただきます。

### 国際化の楽しみ方

様々な分野で国際化が求められる状況で、臨床検査技師も例外ではありません。そのようなおり、世界医学検査学会が 28 年ぶりに日本にやってくるとの稀有な機会にあわせ、卒前教育から臨床検査技師の国際化に弾みがつくことを目的とし、テーマを「臨床検査技師の国際化」と致しました。このテーマの元、国際化に関するいくつかの企画を準備していますので紹介致します。

初日の 8 月 31 日には養成校における国際的な取り組みを参考にして頂けるよう、実際に国際化に関する活動・教育を行っておられる学校の先生方から実例紹介を兼ねてシンポジストとしてお迎え致します。このシンポジウムでは、苦勞話しや課題などを含めて頂けるよう、各シンポジストの皆様をお願いしております。

9 月 2 日には会場を IFBLS 2016 が行われているポートアイランドの国際展示場に移し、臨床検査でもリアルに世界を感じて頂けるように致します。まず IFBLS 2016 との合同シンポジウムでは「How to make next generation Biomedical Laboratory Scientist」を企画し、卒前教育を含めて次世代に対応できる臨床検査技師養成をテーマに英語でのシンポジウムを行います。その後は Harvard Medical School から八木由香子先生をお招きし、遠隔診断分野で活用が期待される「デジタルパソロジー」の最前線と臨床検査技師の果たす重要な役割、実際にホワイトハウスが関わる事業でどのようにこの技術を用いているかも含め、世界最先端の情報と臨床検査技師への期待を日本語で講演して頂きます。

### 同時期開催学会ならではの楽しみ方

本学術集会は 9 月 2 日午前中で終わりますが、続いて「臨床検査技師の国際化」を感じて頂けるよう、無料で 3 つの国際企画をお楽しみ頂けます。

\*神戸常盤大学保健科学部医療検査学科 h-sakamoto@kobe-tokiwa.ac.jp

**その1:** 国際展示場にて日本臨床衛生検査技師会(日臨技)が学生向けにランチョンセミナーを開催します。

**その2:** IFBS 2016 国際学生フォーラムの参加学生により、各国の臨床検査事情の紹介を企画しております。このセミナーには日本代表としてIFBLS 2016 国際学生フォーラムへ参加する学生により、要約の通訳も予定しています。学生だけでなく先生方にも他国の臨床検査学生の様子を垣間見る、よい機会にして頂けることと思います。

上記2つの企画は以下のホームページから「国際学生情報交流会聴講申込書」をダウンロードし、事前申し込みをお願いします。申し込み期限は過ぎていますが、定員までは申し込み可能です。

[http://www.jamt.or.jp/news/2015/news\\_001628.html](http://www.jamt.or.jp/news/2015/news_001628.html)

**その3:** ポートピアホテルにて、4学会共同でのオープニングセレモニーが開催されます。国際学会の格調あるオープニングセレモニーを体験するまたとない機会ではないでしょうか。基調講演には2002年にノーベル化学賞を授与された田中耕一先生のご講演が予定され、マル秘ゲストにもお越し頂けるそうです。

これらの企画は同時期開催ならではの楽しみとして、多くの方々にもご満足頂けるよう準備を進めております。

### 長田区の楽しみ方

神戸常盤大学のある長田区は阪神淡路大震災で被害が最も大きかった地区ですが、震災から21年が経過し、周囲は綺麗に整備されました。JR新長田駅南側の若松公園内には実物大の「鉄人28号」があり、新名物としてその大きさには圧倒されます。その近くには2015年3月にできた「神戸アニメストリート」もあり、アニメ好きの方には長田区がメッカとなりつつさえあります。

神戸と言えばスイーツとパンが有名ですが、長田区ではB級グルメもいけています。特に長田区発祥の「そばめし」はお店ごとに味が異なるのでお店訪問が楽しく、「ぼっかけ」に出会ったら煮込んだスジ肉と細かく刻んだコンニャクの食感がクセになるかも知れません。もちろん洋食や中華な

ども「国際都市・神戸」のみに恥じない店が長田区にもあります。三宮から10分ほど離れるだけで、下町情緒あふれ、財布にも優しい長田の街でお楽しみ頂けることを願っております。

### 学術集会全体の楽しみ方

国際化に関連した企画を中心に紹介致しましたが、式典、懇親会、一般発表や学生発表、教員研修会、科目別分科会は従来通りに開催致します。また、一般演題や学生演題として参加される皆様の計画が立てやすいよう、これらの発表は9月1日に行います。

本学は見晴らしがよい坂の上にございますので、まだ暑さが残る8月31日と9月1日は最寄り駅からの無料シャトルバスの手配を予定しております。大学のキャンパス内で行う質素な学術大会ではございますが、ご満足頂けるよう運営を心がけますので、多くの皆様に参加頂けることをお願い申し上げます。

**第11回 日本臨床検査学教育学会 学術大会**  
The 11<sup>th</sup> Annual Meeting of Japanese Association of Medical Technology Education

**臨床検査技師の国際化**

2016年 **8月31日(水)~9月2日(金)** 一般発表、学生発表は9月1日

神戸常盤大学 (8月31日、9月1日) 神戸国際展示場 (9月2日)

演題募集期間  
2016年 **4月18日(月)~5月27日(金)**

オンライン演題登録は  
本会ホームページから  
<http://www.jamte11.jp/>

総務課 神戸常盤大学保健科学部医療検査学科  
大会長: 坂本 秀生 (神戸常盤大学)  
実行委員長: 澤田 浩秀 (神戸常盤大学)

一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会  
文部科学省、厚生労働省、一般社団法人 日本臨床検査技師会

同時開催  
**IFBLS 2016** (第32回世界医学検査学会)  
会長: 宮島 喜文 2016年8月31日(水)~9月4日(日)

**第63回 日本臨床検査学教育学会学術集会**  
会長: 小柴 賢洋 2016年9月1日(水)~9月4日(日)

**第65回 日本医学検査学会**  
大会長: 中町 祐司 2016年9月3日(土)~9月4日(日)

※お問い合わせ  
第11回 日本臨床検査学教育学会学術大会 事務局 〒653-0838 神戸市長田区大谷町2-6-2 神戸常盤大学内  
電話: 078-611-1821 E-mail: jamte11@ipcpegrouos.com

学術大会ポスター

## 第 11 回 日本臨床検査学教育学会学術大会開催概要

- ① 期 日：平成 28 年 8 月 31 日(水)～平成 28 年 9 月 2 日(金)
- ② 会 場：神戸常盤大学(8 月 31 日と 9 月 1 日)  
〒653-0838 神戸市長田区大谷町 2-6-2  
西代駅(阪急または阪神 神戸三宮駅から 11～16 分)から徒歩 10 分  
新長田駅(JR 三ノ宮駅から 9 分)、神戸市営地下鉄 新長田駅(新神戸駅から 13 分)から徒歩 20 分  
\*無料シャトルバスの手配予定  
神戸国際展示場(9 月 2 日)  
〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-11-1  
市民広場駅(ポートライナー三宮駅から 9 分)から徒歩 2 分
- ③ テーマ：「臨床検査技師の国際化」
- ④ 参加費：学会会員 10,000 円、非学会会員 12,000 円、学生 2,000 円  
同時開催の学会へ参加の場合、本会との合同企画以外は別途参加費が必要。
- ⑤ 担当校：神戸常盤大学保健科学部医療検査学科
- ⑥ 大会役員：大会長：坂本 秀生(神戸常盤大学)  
実行委員長：澤田 浩秀(神戸常盤大学)
- ⑦ 主 催：一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会
- ⑧ 後 援：文部科学省、厚生労働省、日本臨床衛生検査技師会
- ⑨ 事務局：〒653-0838 神戸市長田区大谷町 2-6-2  
神戸常盤大学内  
第 11 回日本臨床検査学教育学会学術大会 事務局  
電話：078-611-1821、E-mail: jamte11@googlegroups.com
- ⑩ 演題要領：募集期間：平成 28 年 4 月 18 日(月)～5 月 27 日(金)  
オンライン演題登録(下記ホームページから)  
<http://www.jamte11.jp/>
- ⑪ 期間中の主な予定
- 8 月 31 日(水) 13 時より神戸常盤大学にて開催予定
- 開会式
  - シンポジウム：学生時代から行う国際交流の意義  
内容：国際交流を行っている学校の実例から効果や課題を共有し、学校や個人レベルで行える国際化を考えるシンポジウム。
  - シンポジウム：臨床検査技師の大学院教育を考える～現役大学院生からのメッセージ～  
内容：大学・大学院教育部会企画による現役大学院生によるシンポジウム。  
様々なバックグラウンドを持つ大学院生から率直な意見を聞き、これまでの臨床検査技師の大学院教育を振り返り自己評価を試みる。
  - 式典
  - 懇親会

9月1日(木)9時より神戸常盤大学にて開催予定

- 一般発表、学生発表(同時進行)
- 教員研修会、学生対象企画(同時進行)
- 学生優秀発表賞 表彰式
- 科目別分科会

9月2日(金)9時より神戸国際展示場にて開催予定

- 国際医学検査学会との合同シンポジウム  
テーマ「How to make next generation Biomedical Laboratory Scientist」
- 特別講演  
八木由香子先生(Harvard Medical School)
- 閉会式(12時頃)

その後、本会も協力し国際展示場にて日本臨床衛生検査技師会主催で学生向けランチョンセミナー、続いてIFBS 2016 主催で国際学生フォーラム参加学生による、各国の臨床検査事情の紹介が予定されております。15時よりはポートピアホテルのポートピアホールにて世界医学検査学会、日本臨床検査医学会、日本医学検査学会、本会との合同式典が予定されております。これらの行事は全て参加無料ですので、多くの教員・学生にも参加して頂き、世界と国際化を体感して頂けることを願っております。

同時期開催

- IFBLS 2016(第32回世界医学検査学会) 会長：宮島 喜文  
平成28年8月31日(水)～9月4日(日)
- 第63回 日本臨床検査医学会学術集会 会長：小柴 賢洋  
平成28年9月1日(木)～9月4日(日)
- 第65回 日本医学検査学会 大会長：中町 祐司  
平成28年9月3日(土)～9月4日(日)